

サンガーデン便り

令和元年 12月号



館内の見どころ

サザンカやツバキの花、黄色く色づいたミカン類やバナナの実を鑑賞できます。クリスマスイブまでツリーを飾り、ポインセチアの鉢数当てクイズを行っています。

園芸講座・展示会の開催

☆クリスマスリースづくり、12月7日(土)

2回実施(午前10時、午後1時)、1階展示実習室
申し込みは、平日に胆振総合振興局森林室 72-5122 まで

☆しめ飾り講習会、12月21日(土)、午後1時30～3時30分、申し込み順8名、教材費700円、1階展示実習室

☆「ファーストスプーン作り」12月22日(日)
午前10時～12時、申し込み順10名、1階展示実習室

★年末年始の休館日のお知らせ

12月29日(日)～1月3日(金)まで
年末年始休館となります。



12月の園芸作業

植物は種類ごとに適する温度・日照・湿度が違います。とくに温度は、早朝の気温(最低気温)、日中の気温(最高気温)、窓辺の気温を温度計で確認し、適温の場所に移動し管理しましょう。暖かく乾燥している室内では、吸汁性害虫が増えやすいので注意しましょう。

☆鉢花・鉢植え花木 鉢花類は夜間10℃以上で、日中は窓辺の良く光の当たるところに置きます。人の適温よりやや涼しい15～20℃で管理すると、徒長せず、花持ちが良く長く花を楽しめます。特にシクラメンは窓辺の涼しく光の当たるところに置くと、次々に蕾と新葉が出てきます。花ガラ摘みと、中心に近い間のびした葉や重なる葉を外側に引いて下葉に絡ませる葉組みをこまめにしてあげましょう。

苫小牧市サンガーデン

〒053-0011

苫小牧市末広町3丁目1番15号

☎0144-33-4411

☆観葉植物 朝方の最低温度13℃以上保ち、夏場と変わらない生育している鉢には、今までと同じように水やりと施肥を続けます。室内は乾燥していますので、日中霧吹きをして湿度を補いましょう。しかし、13℃の最低生育温度を保てない場合は、水はごく控え、肥料は施しません。水やりは鉢土の表面が乾いてから2～3日待って与えると良いでしょう。

☆洋ラン シンビジュウムとデンドロビウムは夜間10℃以上、日中20℃程度を目安に育てます。シンビジュウムは温度が高すぎると伸長中の蕾が落ちることがあります。高温を好むコショウランは、日中はレースのカーテン越しの光を与え、夜間は18℃の温度を保つようにします。18℃以上の夜間温度を確保できている場合は通常の通り水を与えますが、これより寒い場合は3日位待ってから水を与えます。カトレアは夜間最低温度10℃を保ち、日中は窓辺に置き直射日光に十分に当てます。蕾や花を持っている場合は水を切らせませんが、まだないときはミズゴケの表面が乾いてから2日位待ってから水を与えます。

☆花木・果樹 株本に落ち葉を敷く、除雪の雪を寄せるなどの土壌凍結軽減策を講じてみましょう。

苫小牧の気象

12月の太平洋側の平均気温は、平年並～やや高めですが、日照はやや少なく、降水(降雪)量はやや多めと予報されています。

